

確率統計演習 No.6 解答例

6-1. (1) $a = -0.75, b = 1.25$

(2) $\frac{40-m}{\sigma} = -0.75, \frac{72-m}{\sigma} = 1.25$ より $m = 52, \sigma = 16$. よって, 平均は 52, 分散は $16^2 = 256$.

6-2. (1) S の平均は $600p$, 分散は $600p(1-p)$ である.

(2) $T = \frac{S - 600p}{\sqrt{600p(1-p)}} = \frac{\frac{S}{600} - p}{\sqrt{\frac{p(1-p)}{600}}}$ であり, $u = 1.65, v = 1.96$

(3) 信頼度 90% の場合は, (2) より

$$P\left(-1.65 < \frac{S - 600p}{\sqrt{600p(1-p)}} < 1.65\right) = 0.90$$

となる. 調査結果も, この不等式をみたすと考えと,

$$-1.65\sqrt{600p(1-p)} < 113 - 600p < 1.65\sqrt{600p(1-p)}$$

または,

$$-1.65\sqrt{\frac{p(1-p)}{600}} < 0.188 - p < 1.65\sqrt{\frac{p(1-p)}{600}}$$

という母比率 p に対する不等式を得る. $p \doteq 0.188$ であることを使って, 右辺, 左辺の p を 0.188 に置き換えると,

$$0.188 - 1.65\sqrt{\frac{0.188 \cdot (1 - 0.188)}{600}} < p < 0.188 + 1.65\sqrt{\frac{0.188 \cdot (1 - 0.188)}{600}}$$

となり, $(0.162, 0.214)$ を得る.

信頼度 95% の場合は, 同様に

$\left(0.188 - 1.96\sqrt{\frac{0.188 \cdot (1 - 0.188)}{600}}, 0.188 + 1.96\sqrt{\frac{0.188 \cdot (1 - 0.188)}{600}}\right)$ を計算して, $(0.157, 0.219)$.

6-3. $\frac{165}{300} = 0.55$ をもとに考える. 議論は前問とほぼ同様なので, 省略する.

信頼度 95% の場合は, $\left(0.55 - 1.96\sqrt{\frac{0.55 \cdot (1 - 0.55)}{300}}, 0.55 + 1.96\sqrt{\frac{0.55 \cdot (1 - 0.55)}{300}}\right)$ を計算して, $(0.494, 0.606)$.

信頼度 99% の場合は, $\left(0.55 - 2.58\sqrt{\frac{0.55 \cdot (1 - 0.55)}{300}}, 0.55 + 2.58\sqrt{\frac{0.55 \cdot (1 - 0.55)}{300}}\right)$ を計算して, $(0.476, 0.624)$.

6-4. (1) 平均 m , 分散 $\frac{\sigma^2}{n}$ の正規分布 $N(m, \frac{\sigma^2}{n})$.

(2) 信頼度 90% の場合は, $\bar{X}_n$ を正規化すると正規分布表より

$$P\left(-1.65 < \frac{\bar{X}_n - m}{\sqrt{\sigma^2/n}} < 1.65\right) = 0.90$$

となる. 調査結果もこの不等式をみたすと考えと, $\sigma^2 = 150, n = 20$ より母平均 m に対する不等式

$$-1.65\sqrt{\frac{150}{20}} < 1280 - m < 1.65\sqrt{\frac{150}{20}} \quad \text{または} \quad 1280 - 1.65\sqrt{\frac{150}{20}} < m < 1280 + 1.65\sqrt{\frac{150}{20}}$$

を得る. 計算して, $(1275.5, 1284.5)$ を得る.

信頼度 95% の場合は, 同様に

$\left(1280 - 1.96\sqrt{\frac{150}{20}}, 1280 + 1.96\sqrt{\frac{150}{20}}\right)$ を計算して, $(1274.6, 1285.4)$.

6-5. 母比率 p の信頼度 95% の信頼区間は、標本中の比率が p_0 であれば

$$\left(p_0 - 1.96\sqrt{\frac{p_0(1-p_0)}{n}}, p_0 + 1.96\sqrt{\frac{p_0(1-p_0)}{n}} \right)$$

であり、その幅は、 $2 \times 1.96\sqrt{\frac{p_0(1-p_0)}{n}}$ である。

$x(1-x) = -\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{4} \leq \frac{1}{4}$ であり、 $x = 1/2$ のとき等号が成り立つので、信頼区間の幅は $p_0 = 1/2$ のとき最大になり、これが 0.02 以下であればよい。つまり、

$$2 \times 1.96\sqrt{\frac{1}{4n}} \leq 0.02$$

であればよい。これから、 $n \geq \left(\frac{1.96}{0.02}\right)^2 = 9604$ となる。